

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成30年12月27日

【会社名】 株式会社ブロードバンドタワー

【英訳名】 BroadBand Tower , Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長兼CEO 藤原 洋

【本店の所在の場所】 東京都千代田区内幸町二丁目1番6号  
日比谷パークフロント

【電話番号】 03-5202-4800（代表）

【事務連絡者氏名】 常務取締役法務・経理統括 中川 美恵子

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区内幸町二丁目1番6号  
日比谷パークフロント

【電話番号】 03-5202-4800（代表）

【事務連絡者氏名】 常務取締役法務・経理統括 中川 美恵子

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【提出理由】

当社は、平成30年12月21日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社IoTスクエアの所有株式の全部を株式会社インターネット総合研究所へ譲渡することを決議し、譲渡の実行に先立ち、子会社株式の評価額を譲渡価額まで引き下げて、子会社株式評価損を計上することといたしました。この子会社株式評価損は、当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象に該当いたしますので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生日

譲渡契約締結日 平成30年12月21日（取締役会決議日）  
株式譲渡実行日 平成31年1月4日（予定）

### (2) 当該事象の内容

当社は平成29年10月に、IoTを活用したサービスを展開する目的で、会社分割によって株式会社IoTスクエア（以下、IoTスクエア）を、当社が100%所有する連結子会社として設立いたしました。IoTスクエアではこれまでに、IoT技術を活用した環境データの収集分析やネットシネマ配信など、IoT事業並びにメディアソリューション事業を展開してまいりましたが、システム開発費などの先行投資負担が影響し、財政状態が悪化しておりました。このため当社では、これまでの事業展開及び今後の事業戦略を検討した結果、平成30年12月21日開催の取締役会においてIoTスクエアを株式会社インターネット総合研究所へ譲渡することを決定し、同日、所有する全ての株式を譲渡する契約を締結いたしました。この株式譲渡契約の締結により譲渡価額が確定いたしましたので、当社のIoTスクエア株式の評価額を契約上の譲渡価額まで減損し、子会社株式評価損（特別損失）を計上いたします。

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成30年12月期個別決算において、子会社株式評価損483,588千円を特別損失として計上いたします。なお、平成30年12月期の連結決算へ与える影響は軽微であります。